

## QL デンタルメーカー 株式会社



### COMPANY DATA

業種 製造業  
事業内容 セラミックス製補綴物に特化した  
歯科技工所  
創業 2014年5月  
代表者 代表取締役 石原 孝樹  
所在地 川崎市多摩区登戸 1664 河興ビル 2-6・7  
従業員数 17名

ホームページは  
こちら



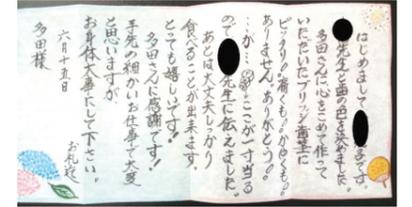
### 企業紹介

セラミックス製補綴物による低額自費診療という新領域を創出することで、患者、歯科医院、歯科技工士の3者が幸せになる仕組みを提供することを目的に2014年に設立。第104回かわさき起業家オーディション優秀起業家賞受賞。歯科技工物の種類と材料を、ジルコニア、オールセラミックの「歯冠修復補綴物」だけに特化し、3D-CADによるコンピューターデザインなどITの有効活用により、効率的な製造体制の構築と歯科技工士のスキルの深化を旨とするとともに、高品質な補綴物の低コストでの製造を実現している。



市販製品を活用した在宅ワーク用キット（一部）  
▲簡易流し台サンレイユ ▲消火器 ▲空気清浄機 ▲分別屑入れ 15L ▲折りたたみデスク

高い離職率の原因の一つが、やりがいを見いだすことが難しい点。毎日・一生使う歯をデザインすることはユーザーの人生をフォローすること。そこでエンドユーザーの生の声、感謝の声を伺うことのできる仕組みなど、モチベーションを高める仕組みを随所に取り入れています。



## 歯科技工士を一生続けられる場をつくるため 全国に先駆けて歯科技工士の在宅ワークを導入

- ① 若手歯科技工士のなり手の減少、高い離職率など業界イメージを刷新するための環境整備
- ② 時間と場所の制約から免許を持ちながらも就業できていない歯科技工士の現場復帰を支援

## 1 経営課題

Task

歯科技工士の新規就業者の減少、高い離職率による人材不足が業界でも課題でした。当社では「歯科技工士を一生続けられる場を作る」ことを経営理念として掲げ、現場を離れても戻ってくることでできる仕組み作りに取り組んできました。当社の歯科技工のデザインはCADの操作が中心のため、育児や介護などで出勤が難しい社員向けに在宅ワークを検討しましたが法規制がネックに。「歯科技工所の構造設備基準」ではCADデザインだけしか行わない場合でも百万円単位での設備投資が必要で、実現は難しいと考えられていました。

## 2 取組概要

Approach

本取組の前年から川崎市の事業を活用し、社労士など専門家の支援のもとで弾力的な就業規則の改定に着手。また、急速に進むデジタル技術に対応し歯科技工の現場から離れていた方へ最新技術を学習できる環境を構築、スキルアップの支援にも取り組んできました。本取組では歯科関連業界以外の既製品・市販品を活用することで、1セット7.5万円程度で自宅でのCADを用いた歯のデザインを可能とする「歯科技工士在宅ワークセット」を開発しました。

## 3 実施効果

Effect

セットを自宅に持ち込み検証を重ね、在宅ワークを行う歯科技工所として開設届を提出、保健所の実地検査を受けて自宅でも開設できることを実証しました。まずは、小さいお子さんの世話をしている技工士から導入。従来、子どもの送迎の後、夜間に会社に戻ってきて作業を継続していましたが、そのまま自宅で続きの作業できるようになったことで移動に要していた時間を省くことができ作業効率が向上。CADのログデータ等から作業進捗を確認しましたが、在宅と社内での時間当たりデザイン本数は変わりなく生産性の維持も確認できました。

- 歯科技工士在宅ワークセット
- 成果1 従来数百万円要したセットを7万円台で実現
- 成果2 歯科技工所の構造設備基準をクリア 業界の人材不足課題へ対応

### 成功要因

- 従業員満足を重視・人材不足に悩む現場のニーズをくみ上げた点
- 事前に社労士など専門家の支援のもとで多様な働き方に対応した就業規則を改定するなど環境を整備していた点

### 経営者 INTERVIEW



### 全ての取組のベースに「従業員満足」があります

私が歯科技工士として働き始めた頃は、非常に安い賃金で働く環境でした。若手技工士の離職率の高さ、将来のなり手である歯科技工士学校の入学者数も年々減少傾向にあり就労環境の改善を目指さないと生き残りが難しい時代になっています。日本の歯科技工士の平均年齢が約50歳の状況の中、当社の社員は20代が7割。コンピューターデザインを駆使し、動画を用いた教育システムで、10年の修業が必要と言われていた業界に変革を起こそうとしています。ITの活用により、高い技術を修得するための教え方をシステム化、標準化するなど「教えるための新しい文化」に力を注いでいます。

代表取締役 石原 孝樹

### 社員の声

- 歯科技工士の世界はデジタル化の転換期、短い期間で技術は大きく変わります。そんな中、結婚と子育てによるブランクを心配していましたが、今回のセットを自宅に持ち込むことでスキルの維持・向上も期待できます。
- 将来は海外の歯科技工の研修留学も視野に入れており、その時、海外にいながら会社の仕事も継続してできるなど、技術力の維持と新しい知見の修得の両方を期待しています。

### 今後の展開

- 現在、専門教育機関における女性の割合は5割を超えており、増加傾向にある女性技工士のライフイベントによる離職問題を、本取組の成果を活用し防止します。
- 日本の歯科技工士の平均年齢は約50歳。永年のノウハウで歯の形や構造に熟達しながらCADに触れたことのないベテラン技工士にも、簡易に使ってもらえるシステムを普及させリタイア人材の復帰を促します。